

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
一般	08	01	01	184030	道の駅整備調査事業		
総合計画	分野						
	政策	2-2	生活基盤の充実				
	施策	1	道路環境の充実				
目的	道路利用者の利便性の向上、安全で快適な道路環境の形成と地域の振興						
対象	西南地域（笹間・太田地区）						
意図	道の駅設置について検討を行う						
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること							
道の駅設置に向けた検討および、構想策定。 花巻市「（仮称）西南道の駅」整備検討委員会の開催 関係団体との意見交換会やヒアリングの開催							
市民参画の有無 [有]							
市民協働の形態		共催		○ 実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		後援・協賛		補助・助成		委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
①	花巻市「（仮称）西南道の駅」整備検討委員会	回	計画		4		
			実績		4		
②			計画				
			実績				
③			計画				
			実績				
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
①			目標				
			実績				
②			目標				
			実績				
③			目標				
			実績				
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性	地域課題を解決していくためのもので、公共関与は妥当である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="radio"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	基本構想の策定により、今後の西南地区への道の駅整備の規模、運営体制等決めていく必要がある。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	事業費・人件費ともに、策定にかかる委託料や検討委員会、意見交換会にかかる最低経費であり、削減余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	西南地区に整備する予定のものだが、市内に既存の3つの道の駅と役割分担を図りつつ、4つの道の駅が連携することにより、地域活性化を図っていくことが可能であり、適正である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
道の駅を核とした地域の連携強化を図り、道路利用者に安全で快適な交通環境を提供するため、西南地区へ道の駅を整備することにより、地域課題である人口減少や高齢化、基幹産業である農業の活力低下、公共交通不便地域としての買い物難民の増加や食堂が無いなどの課題を解決しようとするものだが、今後、規模や施設レイアウト、運営体制等決めていくとともに、既存の道の駅との連携を図っていく必要がある。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	08	01	01	184030	道の駅整備調査事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			5,514		5,514
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		5,514		5,514

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 27 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	--------------------

部重点施策における目標
道路環境の充実に努めます。

事業開始の背景・経緯
平成26年2月に西南地域振興協議会から要望書が提出され、実施について検討を開始した。

事業概要
道の駅設置に向けた検討および、構想策定。
花巻市「(仮称)西南道の駅」整備検討委員会の開催
関係団体との意見交換会やヒアリングの開催

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- ・西南地域の設置に向けた取り組み(地域内の組織体制、核となる人材の発掘)
- ・道の駅の運営主体や採算性に関すること

担当部署 部名 建設部 課名 道路課 担当係長 小原 正吾 内線 544

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

道の駅設置 基本構想策定業務

■検討の経緯

- 平成26年2月 南地域振興協議会が「道の駅」設置について市へ要望
- 平成26年4月 「道の駅」検討会を設置し検討を開始(第1回)
構成員:西南地域振興協議会、花巻農業協同組合、市農林部、建設部
- 平成26年4月 第2回検討会 道の駅視察
視察場所:道の駅「かわさき」、「あ・ら・伊達な道の駅」
道の駅「みずさわ」
- 平成26年8月 第3回検討会 「道の駅」設置に向けた課題整理と検討
西南地域振興協議会で課題整理をし、設置にかかる提案してもらう
- 平成26年8月 国県要望において、県に対し市が「道の駅設置に向けた支援」を要望
- 平成26年9月 西南地域振興協議会において道の駅を視察
視察場所:秋田県 道の駅「十文字」、道の駅「おがち」
- 平成26年10月 西南地域振興協議会において笹間・太田地区住民へのアンケート調査を実施
- 平成27年5月21日 西南地域振興協議会から「西南地域における『道の駅』設置に関する課題整理(案)」が提出された。
- 平成27年7月21日 第4回 西南地域「道の駅」検討会を実施。西南地域振興協議会から提出された西南地域振興協議会から「西南地域における『道の駅』設置に関する課題整理(案)」について、メンバーから意見を聴取した。また、今後の進め方として検討会のステップアップ、西南地域において道の駅に特化した組織の立ち上げ及びそれに携わるキーマンを発掘することを確認した。
- 平成27年11月19日 第5回 西南地域「道の駅」検討会を実施。
次回以降、具体的に数値的なものも出せるようにする。
(駐車場台数、トイレの設置数(便器)等) □
地域においては施設内にどのようなものを入れたいのかを整理し、具体化することとした。

西南地域「道の駅」設置場所(案)



平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	08	01	01	184030	道の駅整備調査事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

■今後の進め方

《計画案》

- 平成26年度 協議開始
- 平成27年度 協議
- 平成28年度 基本構想策定
- 平成29年度 協定締結・基本設計 農振除外申請
- 平成30年度 詳細設計・用地補償
農振除外・農地転用
- 平成31年度 工事、登録、供用開始

■基本構想策定までの流れ

H28.9.23	西南地域振興協会との意見交換会	JA笹間支店
H28.9.26	第1回花巻市「(仮称)西南道の駅」整備検討委員会	まなび学園
H28.12.9	市内ヒアリング〔食生活改善推進協議会(笹間支部)・滝田工芸・工房木偶乃坊・沖農業生産組合(東和)〕	
H28.12.1	市内ヒアリング〔はなまき農産物加工生産組合(太田)・すぎの樹・西南地区生産者〕	
H28.12.8	西南地域振興協会との意見交換会	JA笹間支店
H28.12.9	第2回花巻市「(仮称)西南道の駅」整備検討委員会	まなび学園
H28.12.22	市内ヒアリング〔大迫チーズ生産組合〕	
H28.12.22	西南地域農産物加工関係者意見交換会	太田振興センター
H28.12.27	県土整備部協議	県庁
H29.1.13	道の駅視察	山田・遠野
H29.1.18	道の駅設置について筑波大学石田先生への相談	筑波大学
H29.1.18	西南地域農産物加工関係者意見交換会	JA笹間支店
H29.1.26	西南地域振興協会との意見交換会	JA笹間支店
H29.1.27	第3回花巻市「(仮称)西南道の駅」整備検討委員会	まなび学園
H29.2.27	第4回花巻市「(仮称)西南道の駅」整備検討委員会	まなび学園
H29.3.29	花巻市「(仮称)西南道の駅」基本構想策定	

8節	花巻市「(仮称)西南道の駅」整備検討委員会委員報酬等	136,000 円
13節	花巻市「(仮称)西南道の駅」基本構想策定業務委託	5,378,400 円

